

大いなる知りあひ

立腹目の 市長のほかに

料をうけふの行い、また 福水のついで

手すな 又し、つりにさく ことばだ

知りあひは たいかをも分して 知りあひに

あつてり

人生 だれにもあか わかろう

その年での 人とのあひ

大いなる と感し

たとえは

岡田氏の おかづで 高橋正夫博士に

学事 ことば 出書

かゝる会社に 工務店の 加藤氏に

白アリ じやかに 居る

袋の 手力工の所 口研究所で 岡田氏に

あつて

アミタくじ と同じ ふうた

次々 あり 人本 出てく

お一人 お一人 大いなる 方から 大いなる 方へと

アミタくじ

出まわつた子々々  
 大切な事だ  
 同年令の人かい  
 と奇しくことか  
 年令は関係ない  
 又いい知りあひか  
 今の知りあひ  
 大切に守るだ  
 大切に守るだ  
 行きたい  
 いふれあひ  
 かう

2025  
7/6